

令和2年度 道路橋点検士補 検定試験のお知らせ

本試験は、一般財団法人橋梁調査会の「道路橋点検士補」資格登録を目指す方に対し、他の機関が実施した橋梁の維持管理に関する研修等を一定の成績で修了された方について橋梁調査会が実施する「道路橋点検士技術研修会」の修了者と同等と見なすための検定試験です。

1. 試験日 令和3年3月6日(土) 14時～15時の1時間
2. 試験地 東京：天風会館 会議室(東京都文京区大塚5-40-8)
3. 受験要件

受験には、受験申込時点で以下の2つの要件を満足している必要があります。

- (1) 橋梁調査会が、「道路橋点検士技術研修会」と同等の内容であると認めた、下記講習・研修を修了し、試験に合格した者

講習・研修の名称	実施機関	要件
令和元年度 道路橋メンテナンス技術講習	全国建設研修センター 建設コンサルタンツ協会	合格
令和元年度又は令和2年度 道路構造物管理実務者研修 (橋梁初級I)	国土交通省 北海道開発局 国土交通省 各地方整備局 内閣府沖縄総合事務局	学科、実技試験ともに 「十分理解している」

- (2) 「道路橋点検士技術研修会」の受講要件と同じ実務経験年数を満たしている者

[参考]道路橋点検士技術研修会受講要件

- ① 大学院・大学卒業後 指定学科3年(指定学科以外5年)以上の橋梁に関する技術的な実務経験を有すること
 - ② 短大・高専卒業後 指定学科5年(指定学科以外7年)以上の橋梁に関する技術的な実務経験を有すること
 - ③ 高校・専門学校卒業後 指定学科7年(指定学科以外9年)以上の橋梁に関する技術的な実務経験を有すること
- ・その他の学歴につきましては、事務局にお問合せ下さい。
 - ・上記①～③における指定学科とは、土木工学、農業土木学、鉱山土木学、都市工学、衛生工学、交通工学または緑地・造園学及びこれに準ずる学科をいいます。判断が難しい場合は事務局にお問合せ下さい。
 - ・他の技術者資格の取得者における「橋梁に関する技術的な実務経験」記載の省略については、「(一財)橋梁調査会の道路橋点検士パンフレット」の「道路橋点検士」資格の概要「道路橋点検士技術研修会の受講資格」をご覧ください。

4. 試験内容

試験は4択式、25問、60分間で、以下の項目から出題します。

- ①道路橋の維持管理の心構え
- ②道路橋の維持管理に関する法令
- ③橋梁定期点検の考え方
- ④橋梁の基本構造
- ⑤橋梁の損傷
- ⑥点検の安全管理
- ⑦橋梁の設計・施工
- ⑧計測機器・非破壊試験機器
- ⑨道路橋定期点検要領（H31.2 国土交通省道路局）
- ⑩橋梁定期点検要領(H31.3 国土交通省道路局国道・技術課)の内容

5. 受験申込方法

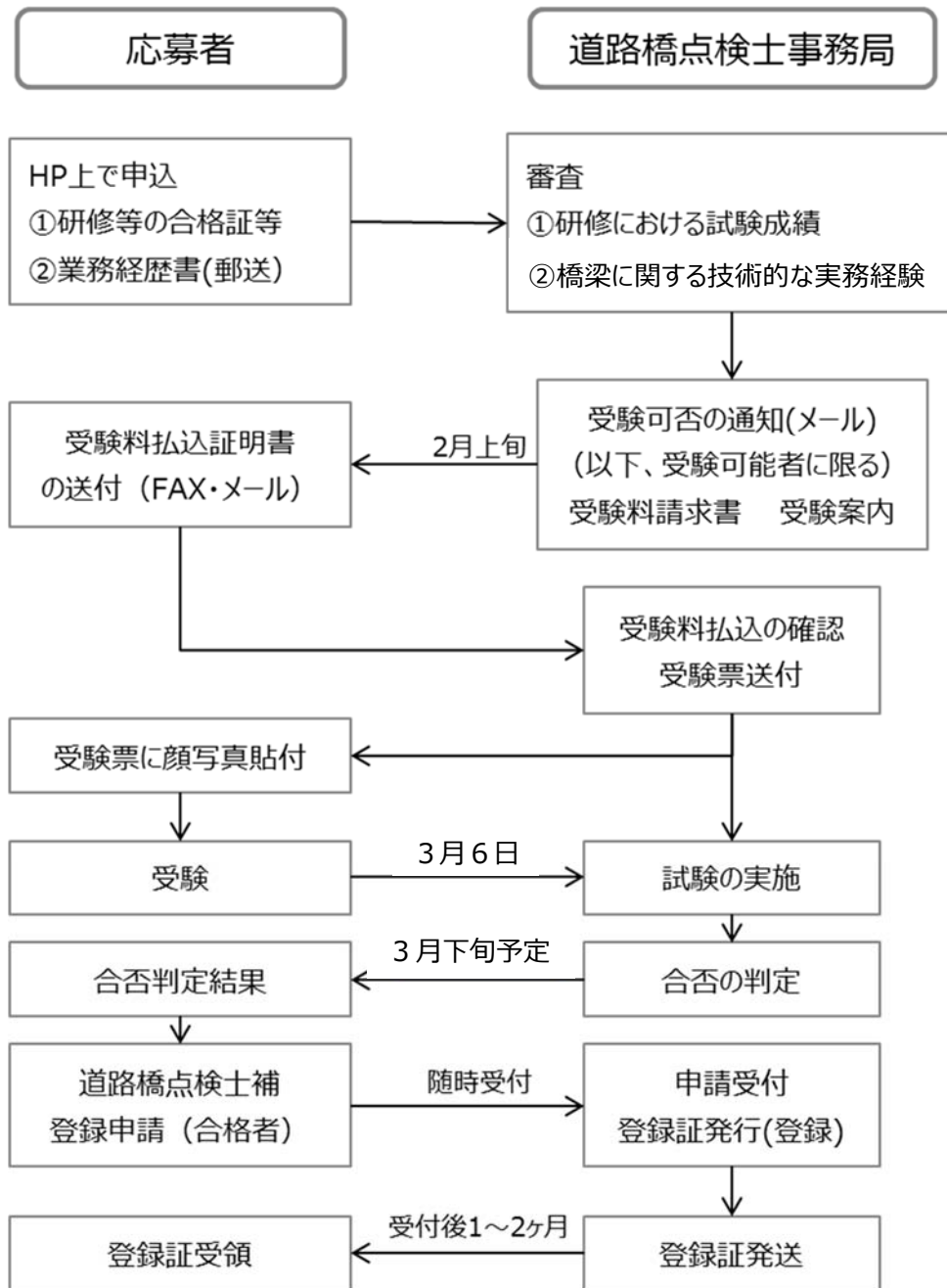
当調査会ホームページにおいてのみ受け付けます。

令和2年12月21日（月）9:00～令和3年2月19日（金）17:00

6. 受験料 11,000円（消費税込み 受験可能者にはEメールにて請求書を送付します）

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、予定が変更となる場合があります。何卒ご理解いただけますようお願いいたします。

7. 受験申込から資格登録までのながれ



※検定試験の合格者は道路橋点検士補の登録申請をして頂きますが、申請方法は現行の登録制度と同じです。

8. お問い合わせ先 一般財団法人 橋梁調査会 道路橋点検士事務局 担当 皿井、重川

〒112-0013 東京都文京区音羽 2-10-2 日本生命音羽ビル 8階

03-5940-4800 hashitenken@jbec.or.jp